



学校教育目標

自ら学び、認め合い、ねばり強く
取り組む子供の育成

重点目標

互いを大切にし、学び合う子供の育成

重点目標達成のための方策

1. 安心・安全な学校、学級づくりの充実

- ① 多様な個性を認め、相手の気持ちや考えに向き合う人間関係調整力の基盤となるコミュニケーション力を育成する。
- ② 「わからないから教えて」から始まる学び合い活動を位置づける。

2. 主体的に学ぶ子供を育てる授業改善

- ① 自分の成長を認める振り返り活動の設定
「わかった・できた」を俯瞰し、友達の関わりに感謝し、未来への意欲をもたせる。
- ② 子供に学び合う時間を確保する活動の充実
相手意識や目的意識に基づく主体的なコミュニケーション能力を発揮する活動を位置づける。
- ③ 体験的活動を重視した探究的な学習の充実
生活科・総合的な学習の時間をメインフィールドとし、各教科・領域と関連した、エネルギー環境教育カリキュラムを実施する。

3. リーダー会⇔2部会の効果的な運営

- ① 学力アップ部
語彙を増やし言葉を大切にして考えを交流する言語能力の向上を図る。
- ② 生活力アップ部(非認知能力の育成)
特別の教科道徳と特別活動を両輪とし、肯定的自尊感情を育む。

児童数227名 学級数 11学級

学年	学級数	児童数
1 年	2	41
2 年	2	41
3 年	1	35
4 年	1	32
5 年	2	38
6 年	2	37
かがやき学級	1	3

学校の特色と児童の姿

外国語科・外国語活動・英語活動の推進



自分の考えを友達と伝え合うことができるようになってきている。

エネルギー環境教育(エネルギー教育シニア校)



7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに



自分事としてとらえる
見方・考え方が育ってきている。